

安心・安定 (自分を発揮してのびのびと活動する子) 自立 (やってみたくことに夢中になる子) 自信 (自己肯定感を高め、活き活きと活動する子) 協同 (友だちの良さに気づき、みんなと協力して活動する子)

知識及び技能の基礎

思考力・判断力・表現力の基礎

学びに向かう力・人間力

知識及び技能

思考力・判断力・表現力等

学びに向かう力・人間性等

5歳児

1年生

時期 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

【遊び】園で展開される遊び

- 友だちや環境に少しづつ慣れ、安心して自分の好きな遊びを見つけて遊ぶ。(自立心・健康な心と体)
○保育園での経験を活かしたり、新しい友だちの遊びに刺激を受けたりを試してみようとする。(自立心・協同性)
○友だちと関わりながら、一緒に遊びを作り出そうとする。(協同性・思考力の芽生え)
○気の合う友だちと一緒に遊びを楽しみ中で、友だちの良さを認め、互いに考えを出し合いながら、一緒に遊びを作り出そうとする。(協同性・言葉による伝え合い)
○遊びを発展させるために、自分の考えを伝えたり友だちの考えを聞いたりする。(言葉による伝え合い・思考力の芽生え)
○目標に向けて根気よく取り組む。(健康な心と体)
○友だちと互いの思いを出し合いながら、共通の目的を見だし、一緒に試したり工夫したりしながら、遊びを継続させる。(言葉による伝え合い・思考力の芽生え)
○体を思いきり動かして遊ぶ楽しさを知り、勝敗を楽しんだり仲間を応援したりする。(健康な心と体・協同性)
○自分なりの目標に向けて、諦めずに挑戦する。(自立心・健康な心と体)
○感じたことや考えたことを様々な方法で表現して楽しむ。(豊かな感性と表現)
○友だちの考えを聞いたり、自分の思いを伝えたりしながら折り合いをつけて遊びを進める。(言葉による伝え合い・道徳性・規範意識の芽生え)
○問題解決に向けて考えたり、新しい考えを生み出したりしながら、工夫して遊びを継続させていく。(思考力の芽生え)
○自分たちで考えたことを遊びの中で実現したり表現したりしながら、遊びを発展させていく。(豊かな感性と表現)
○目標に向けて見通しを持ち、最後までやり遂げる。(自立心)
○明確な目標や見通しを持ち、最後までやり遂げる(自立心・健康な心と体)
○友だちと話し合いながら協力したり、役割を分担したりして、遊びを発展させる良さに気付く。(言葉による伝え合い・協同性)
○考えたことや感じたことを分かるように話したり友だちの考えを聞いたりして主体的に話し合う。(言葉による伝え合い)
○園生活の中で生活に見通しを持ち、時間を意識して行動する。(自立心・道徳性、規範意識の芽生え)

折り紙・塗り絵・粘土・ままごとなどなじみのある室内遊び・フラフラップ・縄跳び・ホッピング・竹馬・水遊び・泡遊び・泥遊び・色水遊び・虫取り・木登り・サッカー・ドッチャーなど

【みんな】みんなでやる活動

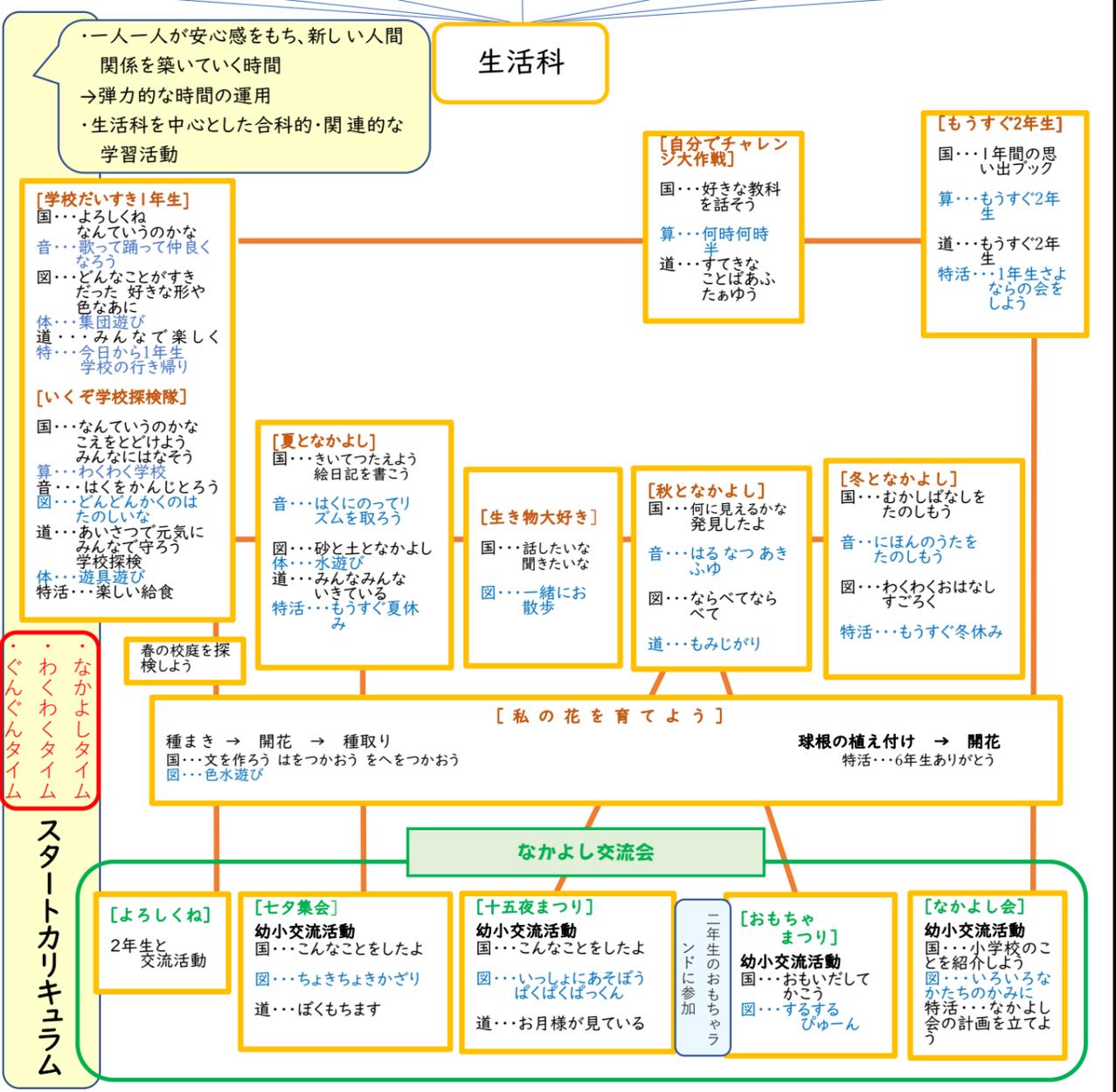
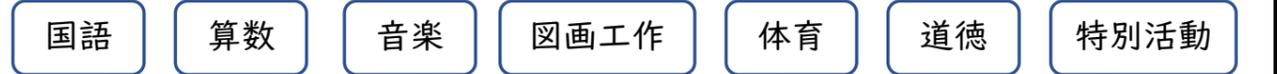
- 季節ごとの自然の変化や豊かさを感じたり、身近な動植物に興味や関心を持って関わろうとする。(自然との関わり・生命尊重、豊かな感性と表現)
○遊びの中で問題に気付く、うまくいかなかったことを考え、自ら解決しようとする。(自立心・思考力の芽生え)
○友だちと一緒にやるように、友だちと協力して進めようとする。(協同性・道徳性、規範意識の芽生え)
○活動がよりよいものになるように、友だちと協力して進めようとする。(協同性・道徳性、規範意識の芽生え)
○共通の目的を持ち、これまでの経験を活かして主体的に活動しようとする。(社会生活との関わり)
○幼園生活振り返って自己の成長に気付く、就学への期待や目標を持つ。(道徳性・規範意識の芽生え)
○飼育している生き物・栽培物など
○梅雨時期から夏への自然事象の変化に気付く、自然の豊かさを感じ取り、身近な動植物に興味関心を持って関わろうとする。(自然との関わり・生命尊重、社会生活との関わり)
○運動会・園外保育・交流会など
○季節の移り変わりによる自然の変化や豊かさを感じ、積極的に遊びや生活に取り入れて遊ぶ。(自然との関わり・生命尊重)
○避難訓練・秋の遠足・小学校との交流(秋祭り)・お楽しみ会など

【生活】園生活の決まりを守る・当番・清掃活動・朝の会・帰りの会など

- 園生活の仕方や園生活には必要な決まりがあることを知り、自分から守ろうとする。
○園生活や簡単な当番活動に、進んで取り組もうとする。
○時間を意識し、遊びや片付けなどの区切りがわかる。
○自分の体に関心を持ち、健康に必要な習慣を身につける。
○園生活や簡単な当番活動に、見通しを持って取り組もうとする。
○集まりの時間に、体験したり、感じたりしたことを、言葉で表現して伝えることを楽しむ。また、友だちの話を中心して聞く。
○園生活や当番活動について自主的に取り組もうとする。
○友だちや教師の話を中心して聞き、話の内容を理解し、質問や感想を伝え合った合ったりする。

幼児・児童の主な活動内容

各教科の学びへ



先教師の関わり 活動の意欲の高まりとともにでる競争心や達成感を認め、自信が持てるようになる。
これまで培った経験が遊びに存分に活かされるように、幼児のやりたい遊びを援助する。
スタートカリキュラムでは、子ども同士が安心して関わる事ができるような「のびのびタイム」や「なかよしタイム」等を位置づけるようにする。
「学級力向上プロジェクト会議」では、クラスをもっとよくするために、どんな活動をしたのかなど、自分たちで考えたことに取り組み、他者につながる経験を積ませるようにする。

1学期 2学期 3学期
幼小の行事連携・交流
交通安全教室・保幼小小連絡会(保育参観)・一年生との交流会
2学期始業式・保幼小小連絡会(小学校授業参観)・幼小合同運動会
3学期始業式・保幼小小連絡会